

新型コロナウイルス感染症 第2波が到来

市民の皆さんにお願い

5月下旬に緊急事態宣言が解除され、一旦感染の拡大が抑えられたかのように思われました。しかし県内でも、7月以降、新型コロナウイルスの新たな感染者が200人を超えるなど、全国的に急速な感染拡大が確認されています。

これを受け、県は新型コロナウイルス感染症の第2波が到来したと判断し、7月31日に「第2波非常事態」を発表しました。

これまでも、皆さまには、健康管理や衛生管理を徹底していただいております。そのことが、今まで感染を抑えられてきた一番の理由だと確信しております。衷心より感謝申し上げます。

しかし、「健康」と「経済」のどちらが欠けても社会生活は成り立ちません。そこで、皆さまには改めて「新しい生活様式」の徹底をお願い申し上げます。併せて、事業者の皆さまには、感染防止ガイドラインの実践の徹底と、県の「防止対策実行中」ステッカーの提示、感染者接触の可能性をお知らせする「感染警戒QRシステム」の積極的な導入をお願いします。これらの実践が、自分や家族の命だけでなく、地域の暮らしと医療、経済を守ることに繋がります。

そして、細心の注意を払っていても、感染してしまう危険性は誰にでもあります。もし、感染したと思ったら、ためらわず速やかに帰国者・接触者相談センター（飛騨保健所）にご連絡をお願いします。また、感染者が発生したとしても、いわれのない差別や偏見などが向けられることが絶対にならないよう、冷静で良識ある言動をお願いします。

最後になりますが、私たちは感染拡大の第2波の到来という、厳しい局面を迎えました。私たちの社会生活を支えていただいている医療機関や介護事業者などの多くの皆さまに感謝申し上げますとともに、この苦難を地域一丸となって乗り越えるため、自覚と責任ある行動をもって、引き続きのご協力をお願いします。

高山市長 國島芳明

定期的な換気で空気も気分もリフレッシュ

とにかく換気は大切。ウイルスが留まらないよう1時間ごとに10分程度の換気を定期的に行ってください。

また、エアコンの使用中也定期的に換気をしてください。



こまめな手洗いマスクの着用

食事の前や外出した後、トイレの後、不特定多数の触れる部分に触った後などは、こまめな手洗いや手指のアルコール消毒をしてください。石けんがなくても流水だけでも効果があります。



体調の悪い方は自宅で休みましょう

体調が悪いと、せつかくの楽しい時間も辛くなるだけでなく、周りの大切な人にも迷惑をかけます。しっかりと休んで、体調を整えてください。



着席する位置や間隔に注意しましょう

対面で座らず、横並びで座るのが良いです。対面の場合互い違いにするなどし間隔をあけてください。



食事は大皿を避けてお一人盛りで

箸やトングなどを共用しないためにも、お一人盛りが良いです。大皿の場合は小皿を用意し、予め取り分けてください。グラスやおちょこの回し飲みは避けてください。



大人数でテーブルを囲まないようにしましょう

4〜5人くらいの少人数が望ましく、人数が多い場合は少人数でテーブルを分けてください。

